



日頃の活動内容！チームワーク！たくさんの素晴らしい発表がありました！

### 優秀賞 北海道士幌高等学校

#### 環境班

持続可能な地域環境を目指して  
～防風林に対する農家の経営意識改善を～

士幌町がある十勝地域は、日高おろしと呼ばれる突風が発生します。この被害を軽減しているのが防風林です。

しかし、自動操舵トラクタなどの発展により、衛星電波の障害になるなどの理由から防風林が伐採され減少しています。この課題を解決するためにハザードマップ作製や防風林調査、普及活動を実施しています。



### 優秀賞 北海道岩見沢農業高等学校

#### 自然エネルギー班

地域の未利用資源を活用した北海道  
周年栽培モデルの確立に向けた研究

地域の厄介者とされている「雪」と「もみがら」を活用し、豪雪地帯における周年栽培を実現させるために、私たち自然エネルギー班は活動を行っています。近年の高温対策としての「雪」利用と冬の暖房燃料を含む「もみがら」の循環利用など、再生可能エネルギーを活用した革新的・持続的な農業形態を実現します！



### 優秀賞 山形県立村山産業高等学校

#### 農業科学部エンドファイト研究班

エンドファイトを活用して地域農業の環境負荷を減らす

私たちは、微生物「エンドファイト」について研究しています。山形県で多く生産されているソバと共生するエンドファイトを学校の演習林や畑地などから単離しようと試みています。

これまでに多数の菌株を単離しており、これら一つ一つがソバにどのような効果を示すのか、農業へ利用できるかを実験で明らかにしています。これにより化学肥料の使用量削減、河川・湖沼などの水質汚染防止につながると考えています。



### 優秀賞 長野県佐久平総合技術高等学校

#### チームさくさけ

咲け！エシカスフード～SAKE文化をリノベーション～

長野県佐久市は「酒の郷」。酒粕の需要が低迷し、一部が廃棄されているという課題を知り、パン屋、洋菓子店、ラーメン店の協力のもと、酒粕を使ったパンやクッキー、ラーメンを商品化。新たに酒粕の粉末化や学校給食を通じた食育活動などに取り組みました。地域を巻き込んだ活動により、地元食材を見直す動きが広がるなど、環境意識が高まっていることを実感しています。



### 優秀賞 奈良県立磯城野高等学校

#### Flowers&理科部

しきのSDGsプロジェクト

SDGsの目標に沿った活動を行っています。バタフライガーデンの設置と福祉交流花壇化では、最寄り駅の花壇で生物多様性をPRし、さらに地元のお年寄りに管理をお願いすることで健康増進に繋がっています。他にも、企業廃棄物（廃棄麻袋、廃棄酒粕、ミミズ糞土）の農園芸での利用、田んぼの生き物調べサポーター、奈良県絶滅危惧種・郷土種・外来種問題の研究も。



### 優秀賞 ノートルダム清心学園清心女子高等学校

#### ニホンリスを花めかせ隊

森のエビフライ専門店閉店の危機の訪れ！？岡山県の絶滅危惧種ニホンリスが生き続ける環境を作るために

ニホンリスは岡山県では絶滅危惧1類に指定されている。

私たちはどのような対策が個体数減少を止め、個体数増加に繋がっているかを研究した。アカマツの球果の食痕（エビフライ）やセンサーカメラで調査した結果、ニホンリスが好む球果の大きさや季節変動、活動が活発になる時期などがわかってきた。



### 優秀賞 山口県立周防大島高等学校

#### 普通科環境コースアワサング班

「アワサング」保護で日本の未来を救う！～周防大島高校発  
地域循環共生圏（ローカルSDGs）づくり～

周防大島には日本最大規模の「ニホンアワサング」の群生地があります。

本校ではその保護と生態解明、山を含む生息地周辺の環境保全の活動、エコツアー開発やクラウドファンディング等を行っています。今後も島の美しい環境を次世代に引き継ぎ、住民も来島者も幸せになれる島を作っていくために、学校全体でSDGsの実現に取り組めます！



### 優秀賞 愛媛県立大洲農業高等学校

#### 生産科学科 果樹班

地域資源「パショウ」から有機肥料を  
～サステナブルな農業で2050年を目指す～

地域の文化的資源「パショウ」に多く含まれる無機成分に着目し、肥料効果の検証及び資源循環型の有機肥料の開発、生産者と消費者が連携した持続可能な農業の普及を目的に試験栽培を実施し、目に見える形で成果が表れています。大洲市からサステナブルな農業を全国へ発信します！

